

## ごあいさつ

本日はご来場いただきまして、誠にありがとうございます。開催にあたりましては、各方面の多大なるご支援をいただきました。特に、照明のシアタークリエイション様には、ひとかたならぬお世話になりました。厚く御礼申し上げます。今年も韓国からの代表校は来日いたしません、来年以降の復活を期して交渉を続けております。では、何かと心せく年末ではございますが、ここはひととき、若い熱気と息吹をお楽しみください。(実行委員一同)

## ご報告

本会顧問で全国高校演劇協議会名誉会長・内木文英(ないき・ふみえ)先生が、本年10月2日にお亡くなりになりました。享年94歳でした。先生は、この大会の生みの親として、60年前の第1回から長きにわたり第一線に立ってご指導をしてくださいました。そして、韓国との交流にも心を砕かれておりました。心よりご冥福をお祈りするとともに、この大会のよりいっそうの充実を誓っております。今回のTOKYOドラマフェスタは天国の内木先生に捧げます。(実行委員一同)

## 専門審査員

オーハシヨースケ(TAICHI-KIKAKU・主宰)、岩田廣明(舞台監督)、井上賢嗣(北区AKT STAGE・副代表・劇団講師・俳優)、ヨシダ朝(俳優)

## 生徒審査員

島倉奏太(駒場東邦高等学校・高1)、田尻美颯希(駒場東邦中学校・中3)、塚田ひかる(品川女子学院・高1)、三村なつみ(品川女子学院・高1)、木下愛子(拓殖大学第一高等学校・高2)、八瀬航太郎(拓殖大学第一高等学校・高1)、斎藤柊(日本大学鶴ヶ丘高等学校・高2)、藤野茜(日本大学鶴ヶ丘高等学校・高2)

## 協力

(株)シアタークリエイション、鎌田英之

## 協力校

京華学園、駒場東邦中学校・高等学校、品川女子学院、下北沢成徳高等学校、玉川聖学院高等部

# 日韓友好 TOKYO ドラマフェスタ VOL. 20

—第 60 回 東京私立中学高等学校演劇発表会—

◎=生徒創作 ○=顧問創作 ●=既成作品 ☆=戯曲集 @=インターネット脚本

●12月26日(水) 開場 午前8時20分

- 1 文京学院大学女子中学校高等学校 8:30~ 9:20  
☆宮澤賢治 原作 深澤直樹 脚色  
『イリュージョン「銀河鉄道の夜」より』(50分)
- 2 東京農業大学第一高等学校中等部 9:35~10:30  
☆島元要 作 『出停記念日』(55分)
- 3 中央大学附属高等学校 10:45~11:40  
宮澤賢治 作・平田オリザ 翻案・演劇部 潤色  
『銀河鉄道の夜』(55分)  
=昼休み 11:40~12:05 (25分) =
- 4 日本大学豊山女子高等学校・中学校 12:05~13:00  
◎演劇部 作 『学園天国』(55分)
- 5 成蹊中学高等学校 13:15~14:10  
◎演劇部・○ミヤモトコウジ 作 『JK』(55分)
- 6 十文字中学・高等学校 14:25~15:10  
@さいとうやすひろ 作 『すくえますか?』(45分)
- 7 関東第一高等学校【韓国凱旋公演】 15:25~16:20  
○川合智 作 『ココカラ』(55分)
- 8 日本大学第二高等学校 16:35~17:25  
○宇田川豪大 作 『姉』(50分)  
専門審査員講評 17:30~18:10

●12月27日(木) 開場 午前8時20分

- 1 聖徳学園中学・高等学校 8:30~ 9:25  
●チャー・アズナブル 作 『メルヘンの尻尾』(55分)
- 2 順天中学高等学校 9:40~10:35  
◎岡田拓巳 作 『鳥が鳴く木の下で』(55分)
- 3 白百合学園中学高等学校 10:50~11:45  
@楽静 作 『僕の明日が見せる色』(55分)  
=昼休み 11:45~12:10 (25分) =
- 4 明治学院中学校・明治学院東村山高等学校 12:10~13:05  
宮澤賢治 作 ◎演劇部 脚色 『銀河鉄道の夜』(55分)
- 5 吉祥女子中学・高等学校 13:20~14:15  
◎藤巻晴佳 作 『サクラソウ』(55分)
- 6 獨協中学・高等学校 14:30~15:25  
◎祝大阪万博なおみ 作 『マクを下ろすな!——平成最後の二刀流  
マクベス半端ないって言ってんじゃねーよ、そだねー、もぐもぐ』(55分)
- 7 工学院大学附属中学・高等学校 15:40~16:25  
◎原島聖 作 『平成最後平成最後ってうるせーよ!  
——おい、安永、言葉を慎め。——』(45分)

生徒審査員講評 16:40~ 専門審査員講評 16:55~ 表彰式 17:30~18:15

2018年12月26日(水) ~ 27日(木)

主催 一般財団法人 東京私立中学高等学校協会

会場 京華女子高校講堂



## 出場校からのメッセージ

◎=生徒 ○=顧問 ●既成作品 ☆=戯曲集 @=インターネット

●12月26日(水)

### 1 文京学院大学女子中学校高等学校 ☆宮澤賢治 原作 深澤直樹 脚色 『イリュージョン「銀河鉄道の夜」より』

初めて出演させていただく文京学院大学女子中学校高等学校です。私達はミュージカルを中心に活動しています。今回の演目は、宮澤賢治著「銀河鉄道の夜」を原作とした作品です。ジョバンニのカンパネラに寄せる想いを中心に、ラストに向けて張りつめた世界観を絶やさぬように演じます。死をもってまで成し遂げた想い、本当の生き方・幸せとは何か。価値観の違いを抱えながら答えの無い問いに必死で立ち向かう人々の姿をご覧ください。

### 2 東京農業大学第一高等学校中等部 ☆島元要 作 『出停記念日』

私たち東京農業大学第一高等学校中等部演劇部は8年前に先輩たちが地区大会で発表した「出停記念日」に再上演することになりました。この劇を観て若者たちの素朴な社会に対する疑問や「友情とは何か」を沖縄の光と風を感じながら考えていただければと思っています。

### 3 中央大学附属高等学校 宮澤賢治 作・平田オリザ 翻案・演劇部 潤色 『銀河鉄道の夜』

おはようございます。中大附属高校演劇部です。今回上演する作品は、宮澤賢治脚本の「銀河鉄道の夜」です。世界観に引き込まれて選んだこの作品ですが、予想以上に考えさせられる作品で部員一同頭をひねって台本解釈しました。地区大会まで一緒に活動した先輩方がいなくなっはじめての作品です。少し心もとないですが現部員一丸となって作ったのでぜひご覧ください。

### 4 日本大学豊山女子高等学校・中学校 ◎演劇部 作 『学園天国』

はじめまして！日本大学豊山女子高等学校・中学校演劇部です！  
なんと...文化祭で優勝したクラスは校則を1つ加えることが出来る!?  
このお話は、個性の強いお嬢様・ギャル・オタクの3つのグループが集まったクラスが文化祭優勝に向けて奮闘する物語です。  
果たして文化祭は成功するのか!？そして優勝の栄冠はどのグループに!？  
笑いあり!涙...なし!そして愛と友情が!!あまり感じられなくなっていますが、その中にある隠れた絆を見つけて下さると嬉しいです!

### 5 成蹊中学高等学校 ◎演劇部・○ミヤモトコウジ 作 『JK』

今回上演する「JK」という作品は、一年前の代替わりから部員全員で顧問の先生方と共に考え、つくってきた作品です。女子高生という言葉をもとにしたものである「JK」。自分たちにとって身近であり、自分達自身でもあるこの存在を演じる上でたくさんの試行錯誤を重ねてきました。そんな部員たちの想いの詰まったこの作品を見て「JK」が身近な人にも、そうでない人にも、あるいは「JK」自身である人にも楽しんでいただければ幸いです。

### 6 十文字中学・高等学校 @さいとうやすひろ 作 『すくえますか?』

文化祭で金魚すくいの店を出す予定だった夏祭り愛好会。しかし文化祭当日のアクシデントで営業停止の危機に陥る。果たして夏祭り愛好会はこのピンチを乗り越えられるのか?  
今回は、普段やることが多いシリアスではなく、コメディに挑戦してみました。また、いつもは話し合いから劇を作っていますが、今回は思いのままに動いてみることから始めました。  
女子校ならではのノリを感じていただければ嬉しいです!

### 7 関東第一高等学校【韓国凱旋公演】 ○川合智 作 『ココカラ』

今年8月、韓国で上演させていただいた『ココカラ』を発表したいと思います。韓国ではこの作品と共に素敵な時間を過ごすことができました。思い出がぼろぼろな5人の登場人物がさまざまなことに翻弄されながら自分の思い出とどのように向き合い、これからどう生きる決断をしていくのか、5人はここからどんな一歩を踏み出すのか、そんな劇を創りたいと思います。この1年間、出会った全ての人に感謝を込めて、全力で関東第一の演劇をお届けいたします。ぜひ楽しんでください。

### 8 日本大学第二高等学校 ○宇田川豪大 作 『姉』

あの日は、父さんと母さんの、結婚記念日だった。母さんの胸には、父さんから贈られた真っ赤な薔薇の花束。二人の思い出の歌が流れる車の後部座席で、俺と姉ちゃんも幸せだった。けど、一瞬の事故で、崩れた。あまりにもあっけなく。奇跡的に、俺と姉ちゃんだけ助かった。そして、姉ちゃんには、霊能力が備わった。死者の姿が見える。父さんと母さんの姿も。……そんなのは、嘘だ。——小さな赤い部屋の中で起こる、ささやかな、姉と弟の「共犯」の物語です。

## ●12月27日(木)

### 1 聖徳学園中学・高等学校 ●チャー・アズナブル 作 『メルヘンの尻尾』

皆様ご機嫌麗しゅう。我々聖徳学園演劇部は五年ぶりにこのドラマフェスタへの参加をさせていただきます。我々の代には五年前のドラマフェスタを体験した部員がおらず、正直ドラマフェスタの存在は半信半疑でした。そんな我々聖徳学園演劇部はコメディ作品を主に上演しています。みなさまに笑顔を届けられたら幸いです。今回は顧問が愛してやまない劇団ライオン・パーマの名作『メルヘンの尻尾』を1時間の聖徳版にして上演させていただきます。よろしくお祈いします！

### 2 順天中学高等学校 ◎岡田拓巳 作 『鳥が鳴く木の下で』

恋愛が禁止された学園で、あろうことか教師と生徒が恋に落ちてしまった！！目覚めた自分の恋心に戸惑いを隠せない二人。やがてこの恋が、学園全体を巻き込む大事件に発展していく——。恋することは罪なのか！？性衝動とは罪なのか！？果たしてどうなる禁断の恋！刮目せよ！愛する者のために奔走する少年少女の勇姿を！！

### 3 白百合学園中学高等学校 @楽静 作 『僕の明日が見せる色』

子供時代って今よりずっと明るく輝いた世界だったように思ってしまう。タイムマシンがあったら、戻ってみたい？どんな明るさだったのか確認してみたい？しかし、確認して何をしたいのかはわからない。まだ子供の私たちですが、今よりも子供であったときの無邪気を懐かしみ、楽しく練習しています。しかし……観客に笑ってもらうことは難しいと改めて痛感しています。精一杯演じますので少しでも笑っていたけると嬉しいです。

### 4 明治学院中学校・明治学院東村山高等学校 宮澤賢治 作 ◎演劇部 脚色 『銀河鉄道の夜』

本日は、明治学院中学校・東村山高等学校演劇部の『銀河鉄道の夜』にご乗車いただき、ありがとうございます。私達は、この作品のストーリーのように、大好きな仲間達と共に銀河の果てを目指し、頑張ってきました。順調な旅ではなく、たまに急停車することもありましたが、部員25人全員が協力し合ってここまで走り続けることが出来ました。私達の思いの詰まった銀河の旅を、どうぞお楽しみ下さい。

### 5 吉祥女子<sup>きちじょう</sup>中学・高等学校 ◎藤巻晴佳 作 『サクラソウ』

こんにちは、吉祥女子演劇クラブです。3ヶ月前に高2の先輩方が引退し、私達高1がトップになって初めての公演、そして3年ぶりのドラマフェスタ出場ということで気を引き締めて臨みます。今回私達が演じる劇は、自分の置かれた環境に悩む高校生達が主役で、私達にとっては久しぶりの学生メインの作品なのでリアリティを追求しました。それぞれ苦悩する生徒達が周りに関わる事でどう変わっていくのか、その結末にご注目下さい。

### 6 獨協中学・高等学校 ◎祝大阪万博なおみ 作

#### 『マクを下ろすな！——平成最後の二刀流』

マクベス半端ないって言ってんじゃねーよ、そだねー、もぐもぐ

年末恒例紅白黒紫演劇合戦 紅白！ ガキ使！ DDC！ 平成最後のシェイクスピアシリーズ『マクを下ろすな！ ～平成最後の二刀流マクベス半端ないって言ってんじゃねーよ、そんなんできひんやん普通、そだねーって言うってやできるんやったら～、もぐもぐ』。以上が正式名称ですが、同調圧力により自主規制しました。オランダに行った、なおみ先輩が愛を込めて書き下ろした作品よー。筆下ろしするわー。

### 7 工学院大学附属中学・高等学校 ◎原島聖 作

#### 『平成最後平成最後ってうせーよ！——おい、安永、言葉を慎め。——』

こんにちは！工学院演劇部です！今回は顧問創作...って思うじゃないですか。残念生徒創作でした☆とある所に、平成最後の夏休みだから思い切り楽しんでやる！と張り切っていたけど見事に惨敗した主人公がいました。その主人公が二期生、とあるきっかけとある事をして、とある物を知るとい物語です。笑いあり青春あり涙ありその他なんでもあり。でもいつもと違う工学院をご覧下さい。宜しくお祈いします！！

## 『日韓友好 TOKYO ドラマフェスタのあゆみ』

2007年1月	ドンシン(東新)女子高校(全羅南道・光州市)	ソフォクレス『エレクトラ』
2008年1月	キョンファ(京花)女子高校(京畿道・廣州市)	キム・ジョンスク作『红柿がなる家』
2009年1月	ヨンドウンポ(永登浦)女子高校(ソウル特別市)	ハム・ヒョンシク作『約束』
2010年1月	クァンジュ(廣州)高校(京畿道・廣州市)	シン・ユンス作イ・ギボク脚色『エクスペンシヴ・アップル』
2011年1月	キョンファ(京花)女子イングリッシュビジネス高校(京畿道・廣州市)	キム・ジョンスク 作 イ・ギボク 脚色 『アカシアの花びらは落ちて』
2012年1月	ソンリン(善隣)インターネット高校(ソウル特別市)	イ・ヤング 作 『Between, the pages』
2013年1月	チョンジュ(全州)女子高校(全羅北道・全州市)	イ・ジヒョン 作 『RAINBOW BLOSSOM』

本会顧問の故・内木文英先生と、社団法人韓国演劇協会とのつながりがきっかけで始まった「日韓友好 TOKYO ドラマフェスタ」。毎年、その年度の韓国<全国青少年演劇祭>最優秀校が来日し、素晴らしい作品を上演してきました。韓国代表校公演の後には、生徒実行委員による手作りの「日韓演劇交流会」が行われ、同じ演劇を志す高校生同士、言葉を越えて交流を深めています。都合により来日公演は途切れてしまっていますが、2013年夏から日大二、十文字、獨協、東京学芸大学附属、日大鶴ヶ丘、関東一が渡韓して上演。大好評を博しています。韓国からの来日公演も復活すべく調整中です。